

001

YouTubeの基本

YouTubeとは

YouTube(ユーチューブ)とはGoogleが提供する、世界最大の動画共有・配信サイトです。自分の作成した動画のアップロードや、世界中のユーザーがアップロードした動画の視聴など、さまざまな交流ができるコミュニティサイトです。

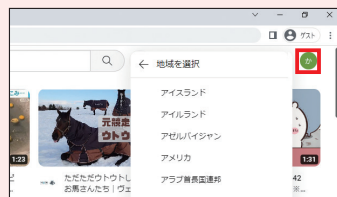
世界最大の動画共有サイト

YouTubeは全世界で約20億人以上のユーザーが利用する、世界最大の動画共有サイトです。その再生数は1日で数10億再生に及び、現在でも再生数は増え続けています。近年ではスマートフォンの普及に伴い、アプリを使った動画視聴や、スマートフォンのカメラを利用した動画のアップロードも増えています。アップロードされる動画の種類もさまざまで、動画を投稿するユーザーが好きな番組を制作し、それを発表する放送局を持っているような感覚です。



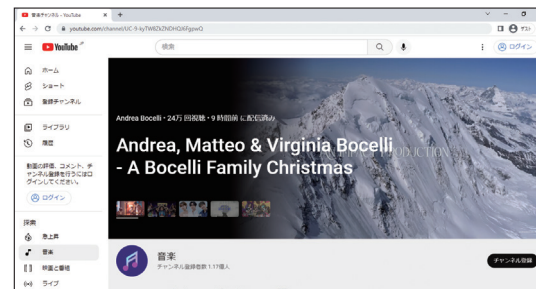
COLUMN 日本以外の国のYouTubeも見ることができる

YouTubeでは接続された地域によって自動的にサーバーを振り分けるローカライズ化が行われています。日本以外の国や地域のYouTubeに接続するには、画面右上のプロフィールボタン→[場所: 日本]の順にクリックし、任意の国を選択します。



豊富な映画・TV・音楽コンテンツ

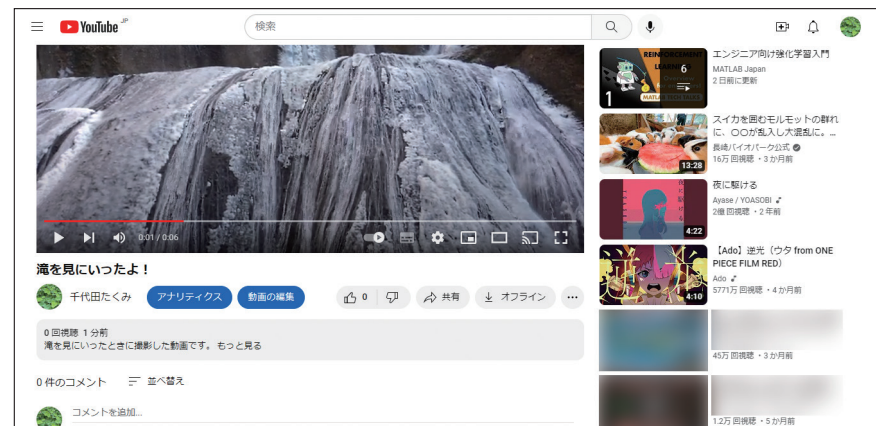
YouTubeには個人のユーザーのほかに、TV局や番組制作会社、音楽出版社やアーティストなどのマネジメント会社が公式にアカウントを持っている場合があります。そのような公式アカウントでは自社制作の映画やTV番組、音楽などさまざまなコンテンツを視聴することができます。公式アカウントのコンテンツには有料のものも存在します。



音楽やTV番組など、さまざまなコンテンツを視聴することができ、映画など有料のコンテンツも存在します。

自分の動画を投稿できる

YouTubeの最大の醍醐味は、なんといっても自分が撮影・編集した動画を世界に配信できることにあります。動画の投稿や編集にはさまざまな機材やソフトが必要になりますが、近年ではどれも手頃な価格で入手できるようになり、スマートフォンと無料アプリのみでの編集や投稿も可能です。撮影機材や編集ソフトに関してはSec.033を、スマートフォンでの投稿はSec.133～135を参照してください。



002

YouTubeの基本

YouTubeでできること

YouTubeでできることは動画の視聴と投稿です。動画を投稿すれば誰でも、世界中のユーザーに視聴してもらうことが可能です。今では多くの企業や個人が宣伝に活用しています。また、収益化できるしくみを利用して、高額収入を得ている人も存在します。

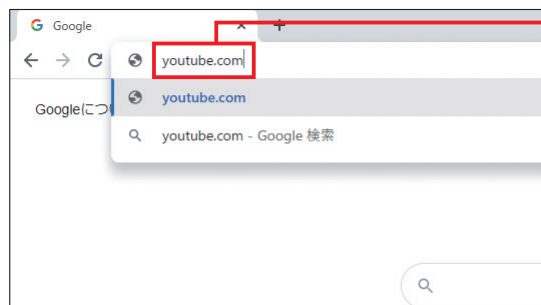
動画の投稿

動画を投稿するためには、動画の撮影、編集、投稿の3つの手順が必要です。投稿した動画を公開状態にすると、その動画は世界中のYouTubeユーザーが視聴できる状態になります。動画の投稿については、第2章で詳しく紹介します。

なお、動画を視聴する場合とは異なり、動画を投稿する際はGoogleアカウントでのログイン(Sec.003 参照)が必要です。

動画の視聴

YouTube で動画を視聴するには、パソコンのブラウザを利用する方法と、スマートフォンの専用アプリを使う方法、一部テレビのブラウザ、専用アプリを利用する方法があります。一般的なコンテンツの視聴であればアカウント登録の必要もなく、YouTube にアクセスするだけでかんたんに視聴することができます。



① ブラウザのアドレスバーに「youtube.com」と入力し、**[Enter]** キーを押します。



2 YouTube のトップページが表示されます。

3 任意の動画をクリックすると、動画を再生することができます。

COLUMN Chromeブラウザを使おう!

Windowsに最初から搭載されているブラウザはMicrosoft Edgeですが、ここではGoogleのChromeブラウザを利用して説明します。Chromeブラウザは提供元がYouTubeと同じGoogleのため、YouTubeとの親和性が非常に高く、高性能なブラウザです。



動画の投稿画面です。多くの人に見てもらえるように、タグをつけたりサムネイルを工夫するなどします。



動画を投稿するには、Google アカウントでログインする必要があります。

動画の収益化

YouTube では、自身のアップロードした動画を収益化するパートナープログラムも用意されています。パートナープログラムを利用すると、自分の動画に広告をつけたり、メンバーシップ (Sec.017 参照) を開設するなどして、収入を得ることができます。収益化については、第 5 章で詳しく紹介します。



YouTubeで収益化をするには、Google AdSenseアカウントを作成する必要があります。

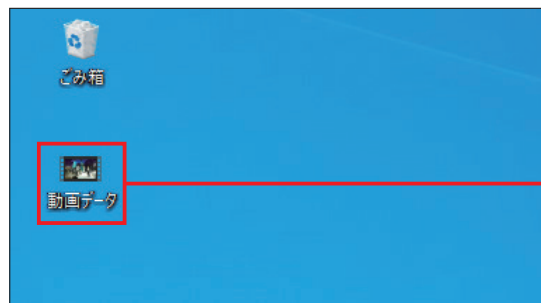
035

動画の投稿・編集

動画を投稿する

実際に、YouTubeに動画を投稿してみましょう。アカウント確認（Sec.006参照）をしていない場合は2GBまでですが、アカウント確認をすると最大256GBまでの動画をアップロードできます。

動画を投稿する



- 1 撮影した動画をパソコン内に保存します。
- 2 ここではデスクトップに保存しています。



- 3 YouTubeのトップページを開きます。
- 4 画面右上に表示される「+」をクリックし、
- 5 「動画をアップロード」をクリックします。



- 6 アップロード画面が開きます。
- 7 「ファイルを選択」をクリックします。

MEMO ほかのアップロード方法

動画ファイルをブラウザ内ヘッダーにドラッグ&ドロップしても、アップロードできます。



- 8 投稿したい動画ファイルをクリックし、
- 9 「開く」をクリックします。



- 10 動画情報を入力し（Sec.037参照）、
- 11 処理が完了したら「次へ」→「次へ」→「次へ」の順にクリックします。利用しているインターネット回線によっては、処理に時間がかかる場合があります。



- 12 動画を公開する場合は「公開」をクリックして選択し、
- 13 「公開」をクリックします。



- 14 投稿が完了します。
- 15 動画のURLはここに表示されます。

COLUMN YouTubeにアップロードできる動画形式

動画ファイルにはさまざまな種類があり、その種類によってファイル容量や画質が異なります。2023年5月時点でYouTubeで利用可能な動画ファイル形式は、MOV、MPEG-1、MPEG-2、MPEG-4、MP4、MPG、AVI、WMV、MPEGPS、FLV、3GPP、WebM、DNxHR、ProRes、CineForm、HEVC (h265) の16種類です。

036

動画の投稿・編集

動画の管理画面を表示する

動画を投稿できたら、投稿した動画の管理画面を開いてみましょう。管理画面では動画の公開設定やタイトル、説明文、タグなどの各種設定の変更や追加ができます。動画を投稿していくのであれば、管理画面の操作は必ず覚えておきましょう。

動画の管理画面を表示する



1 YouTube のトップページを開きます。

2 画面左側のガイドの項目から、[作成した動画] をクリックします。

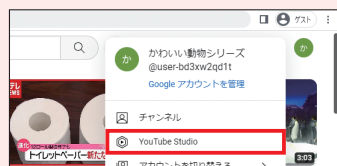


3 YouTube Studio が開き、動画の管理画面が表示されます。

動画のサムネイルをクリックすると、動画の詳細が表示されます。

★ COLUMN プロフィールボタンからYouTube Studioを開く

画面右上のプロフィールボタンをクリックし、[YouTube Studio] をクリックすることでもYouTube Studioを開くことができます。



037

動画の投稿・編集

動画の説明文やタグを設定する

投稿した動画には、動画の説明文やタグを設定できます。動画の説明文やタグは、視聴者が動画を検索した際の結果に影響します。的確な説明文やタグを設定し、動画の再生数を伸ばしていきましょう。

説明文を設定する



1 ガイドの項目から [作成した動画] をクリックします。



2 説明文の設定・編集を行いたい動画のサムネイルをクリックします。



3 「動画の詳細」画面で動画の説明文を入力します。

4 内容に間違いがなければ、[保存] をクリックします。

060

チャンネルの編集

チャンネルを
カスタマイズする

YouTube Studioにログインすると、視聴者に表示されるチャンネルのレイアウトのほか、ブランディング、基本情報をカスタマイズすることができます。チャンネルを適切にカスタマイズし、チャンネルを最適化しましょう。

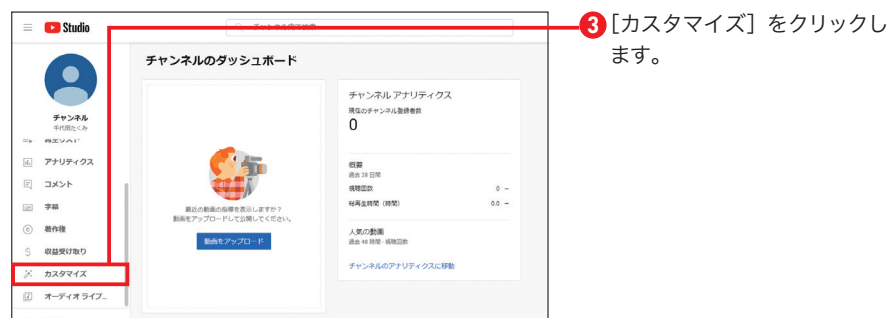
061

チャンネルの編集

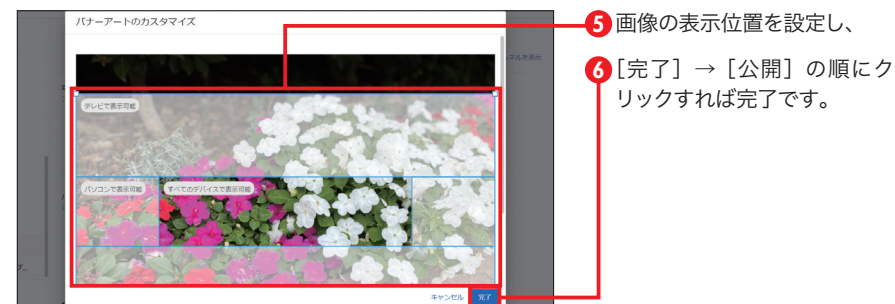
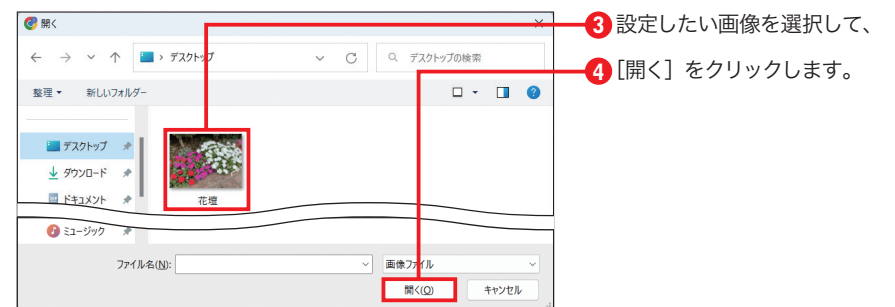
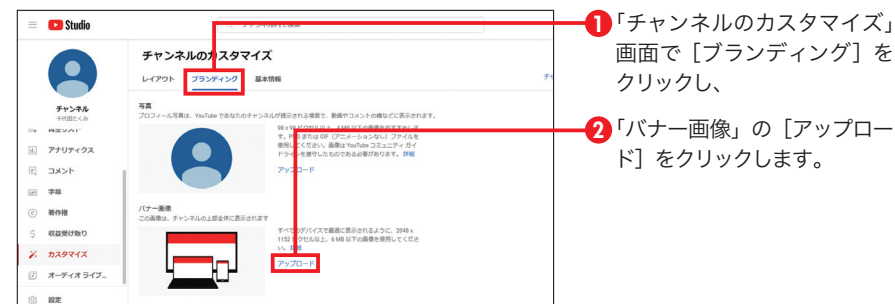
バナー画像を変更する

バナー画像を変更してみましょう。バナー画像は2560×1440が推奨サイズです。推奨サイズ以外の画像をアップロードした場合、画像の上下左右が自動でサイズ調整されてしまうので注意しましょう。

チャンネルのカスタマイズをする



バナー画像を変更する



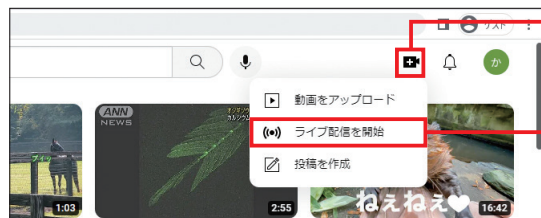
080

ライブ配信

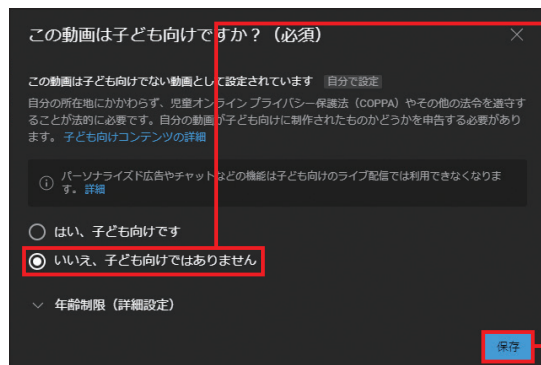
ライブ配信を開始する

機材やソフトの準備ができれば、さっそくライブ配信を開始しましょう。ライブ配信はYouTubeのホーム画面から開始できます。なお、ここでは配信ソフトを使用した配信「エンコード配信」の紹介をします。

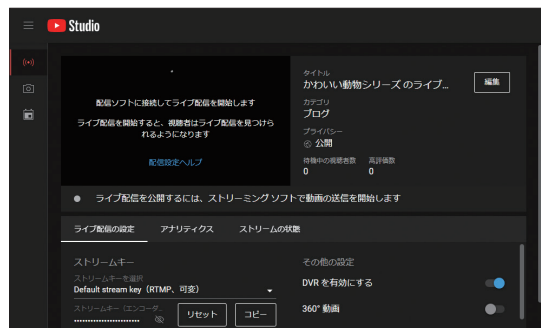
ライブ配信を開始する



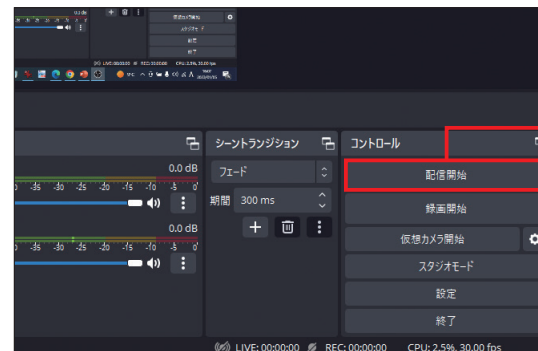
- 1 画面右上の📺をクリックし、
- 2 [ライブ配信を開始] をクリックします。



- 3 動画の視聴者層（ここでは、[いいえ、子ども向けではありません]）をクリックし、
- 4 [保存] をクリックします。



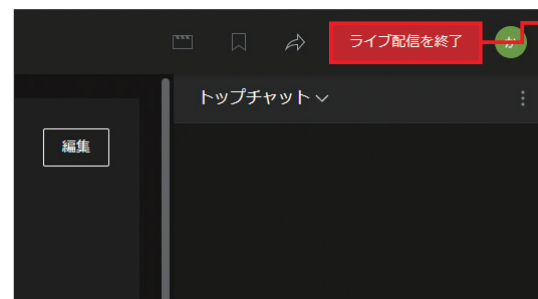
- 5 「YouTube Live Studio」画面が表示されます。



- 6 Sec.049を参考に「Open Broadcaster Software」を起動します。
- 7 [配信開始] をクリックします。



- 8 「YouTube Live Studio」画面を表示すると、配信が開始されていることを確認できます。



- 9 配信を終了する場合は、画面右上の[ライブ配信を終了]をクリックします。



- 10 [終了] をクリックすると、ライブ配信が終了します。

MEMO OBSで配信終了する

「Open Broadcaster Software」画面の[配信終了]をクリックすることでも、配信を終了できます。